

第104回安来市議会定例会

(令和7年・令和8年)

3月定例会議議案

(予算関係) 説明資料

番号	議案名	ページ
議第47号	令和7年度安来市一般会計補正予算(第8号)	
	(1) 公的病院等支援事業	2
	(2) 企業会計負担金(病院事業)	3
	(3) 就農者定住促進賃貸住宅整備事業	4
	(4) 県営農業農村整備事業	5・6
	(5) 温泉施設管理補てん金	7
	(6) 消防指令システム更新事業	8
	(7) 基金積立金	9

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

健康福祉部いきいき健康課

○公的病院等支援事業（4款 衛生費 1項 保健衛生費）

1. 事業概要

地域の救急医療の充実を図るため、市内の救急医療を実施する救急告示を受けた社会医療法人に対し、当該救急医療に要する経費について、支援するもの。

2. 事業費及び財源内訳

(1) 事業費 20,000千円（補助金）

(2) 財源内訳 一般財源 20,000千円

3. 補助基準

基準額

= 1,866千円×救急病床数+33,600千円

※総務省：令和7年度公的病院等に対する特別交付税措置基準（上限）

公的病院の基準額

= 1,866千円×10床+33,600千円

= 52,260千円（上限）

※上記基準額の80%が特別交付税（上限）として措置される。

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

健康福祉部地域医療推進室

○企業会計負担金（病院事業）（4款 衛生費 1項 保健衛生費）

1. 事業概要

一般会計から繰り出す負担金について、繰出基準に基づき必要となる経費に対し増額するもの。

2. 事業費及び財源内訳

(1) 事業費 93,232千円 (負担金)

(2) 財源内訳 一般財源 93,232千円

3. 負担金の主な増減

(単位：千円)

負担金の区分	補正前 予算額	3月 補正額	補正後 予算額
救急医療の確保に要する経費	210,098	△ 5,238	204,860
医師確保対策に要する経費	62,226	16,476	78,702
高度医療	40,541	5,046	45,587
建設改良（元金償還）	86,132	46,089	132,221
物価高騰に係る経費	0	18,249	18,249
災害対応費	13,300	0	13,300
その他の負担金	260,147	12,610	272,757
合 計	672,444	93,232	765,676

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

農林水産部農林振興課

○就農者定住促進賃貸住宅整備事業（6款 農林水産業費 1項 農業費）

1. 事業概要

UIターンによる新規就農及び定住促進を図ることを目的として安来市就農者定住促進賃貸住宅を整備するもの。

建設に当たっては、実施設計から建築までを一括公募型プロポーザル方式で施工する。プロポーザル方式を採用することで、定められた条件に添う企画書の提出を求めることができ、適した住宅を安価に建設することが可能である。

なお、建設に相当の期間を要し竣工が次年度に及ぶため繰越明許費を設定するもの。

2. 事業費及び財源内訳

- (1) 事業費 39,600千円（設計委託料、工事請負費）
- (2) 財源内訳

{	市債	29,700千円（過疎債（充当率75%））
	一般財源	9,900千円

3. 事業内容

(1) 建設予定地

住所：安来市東赤江町

延床面積：100 m²程度

(2) 入居予定者

令和5年度新規就農者（イチゴ）

(3) 建設から入居までのスケジュール（案）

	令和7年度	令和8年度												
	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	
プロポーザル公告	→													
実施設計・建設			→ 実施設計			→ 建設								
入居													●	

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

農林水産部農林整備課

○県営農業農村整備事業（6款 農林水産業費 1項 農業費）

1. 事業概要

農地整備事業において総合的なTPP等関連政策大綱に基づく施策として、農地の大区画化や排水対策、水管理の省力化等のための整備を進めるとともに担い手への農地集積・集約化や農業の高付加価値化等を図る。また、農道整備事業においては総合的な防災・減災対策として農村防災施設整備事業により整備を行うもの。

県営農業農村整備事業の国の補正予算に伴い、各地区整備事業に係る負担金の増額を行うもの。

2. 事業費及び財源内訳

(1) 事業費		75,271千円（負担金）
┌	当初予算割当内示等による減	△74,729千円
	補正予算による増	150,000千円
(2) 財源内訳		
┌	県支出金	△30,771千円 （農業経営高度化促進事業補助金）
	分担金	△4,765千円（土地改良分担金）
	市債	110,600千円（過疎債、公共事業等債）
	一般財源	207千円

3. 事業内容

(1) 当初予算割当内示等概要

ア. 農地整備事業	△43,958千円
吉田地区・飯梨地区（市道拡幅委託分）	
イ. 農業経営高度化促進事業	△30,771千円
宇賀荘第三地区、中山間安来地区	

(2) 補正予算概要

ア. 宇賀荘第三地区農地整備事業	42,000千円
区画整理工 1.5ha、幹線排水路工 85m、舗装工 一式	
イ. 飯梨地区農地整備事業	80,000千円
区画整理工 4.3ha、幹線排水路工 300m	
ウ. 大郷地区農村防災施設整備事業	6,000千円
既設護岸撤去工、橋梁下部工	
エ. 山辺大堤防災重点農業用ため池緊急整備事業	22,000千円
地盤改良工 一式	

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

政策推進部観光振興課

○温泉施設管理補てん金（7款 商工費 1項 商工費）

1. 事業概要

令和7年6月2日に湯田山荘浴槽でレジオネラ菌が検出されたことに伴う、入浴事業の臨時休業期間（令和7年6月2日から8月3日／約2ヶ月間）における営業損失の一部を補てんするもの。

なお、レジオネラ菌の発生要因の特定が困難であることから、指定管理のリスク分担に基づき、営業損失額に対する半額程度を補てんするものとする。

2. 事業費及び財源内訳

- (1) 事業費 500千円（補てん金）
- (2) 財源内訳 一般財源 500千円

3. 補てん金額の算出根拠

臨時休業期間中の入浴・宿泊・食堂・売店事業の収入減額（前年度比）から光熱水費などの支出減額を差し引いた額を営業損失額とし、その半額程度を補てんする。

（単位：円）

【収入】	入浴	宿泊	食堂	売店	計
R6年6～7月	977,140	1,581,245	770,341	596,277	3,925,003
R7年6～7月	43,020	854,643	421,799	234,268	1,553,730
差額	△934,120	△726,602	△348,542	△362,009	△2,371,273

【支出】	電気代	水道代	灯油代	人件費	計
R6年6～7月	866,741	35,274	508,959	3,325,164	4,736,138
R7年6～7月	556,673	34,342	83,054	2,662,824	3,336,893
差額	△310,068	△932	△425,905	△662,340	△1,399,245

※2,371,273円（収入減）－1,399,245円（支出減）＝972,028円（営業損失額）

議第 4 7 号

令和 7 年度安来市一般会計補正予算（第 8 号） 説明資料

消防本部消防総務課

○消防指令システム更新事業（9 款 消防費 1 項 消防費）

1. 事業概要

年間約 2, 2 0 0 件の緊急通報を受信するため 2 4 時間 3 6 5 日稼働している消防指令システムは平成 2 7 年 2 月からの運用開始より 1 0 年が経過する。連続稼働していることから、各装置の負荷が高く保守期限を超える装置の更新及びソフトウェアの更新を行う。

なお、事業期間が令和 8 年度に及ぶため繰越明許費を設定するもの。

2. 事業費及び財源内訳

- (1) 事業費 2 2 5, 9 5 1 千円（委託料）
- (2) 財源内訳
 - 市債 2 2 5, 9 0 0 千円（過疎対策事業債）
 - 一般財源 5 1 千円

3. 事業内容

令和 3 年にコンサルティング業務委託を行った結果を踏まえ、耐用年数を考慮し令和 4 年度に続き更新を行うもの。

年度	更新内容	予算額
令和 7 年度	電源設備	(当初) 10,000 千円
	指令制御装置・車載端末装置	(3 月補正) 225,951 千円



消防本部 通信指令課



消防本部 機械室

議第47号

令和7年度安来市一般会計補正予算（第8号） 説明資料

総務部財政課

○基金積立金（13款 諸支出金 1項 普通財産取得費）

1. 事業概要

年度間の財源調整や災害など不測の事態に備えるため財政調整基金、後年度以降の事業の財源として活用するため地域振興基金の積立てを行うもの。

また、令和8年度及び令和9年度における臨時財政対策債の元利償還金の財源の一部として、令和7年度に追加交付される普通交付税分を減債基金に積立てるもの。

2. 事業費及び財源内訳

(1) 事業費	501,322千円（積立金）								
〔 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>財政調整基金積立金</td> <td>140,000千円</td> </tr> <tr> <td>減債基金積立金</td> <td>41,875千円</td> </tr> <tr> <td>地域振興基金積立金</td> <td>313,308千円</td> </tr> <tr> <td>その他運用益積立金</td> <td>6,139千円</td> </tr> </table> 〕	財政調整基金積立金	140,000千円	減債基金積立金	41,875千円	地域振興基金積立金	313,308千円	その他運用益積立金	6,139千円	
	財政調整基金積立金	140,000千円							
	減債基金積立金	41,875千円							
	地域振興基金積立金	313,308千円							
その他運用益積立金	6,139千円								
(2) 財源内訳									
〔 <table border="0" style="display: inline-table; vertical-align: middle;"> <tr> <td>財産収入</td> <td>6,139千円</td> </tr> <tr> <td>一般財源</td> <td>495,183千円</td> </tr> </table> 〕	財産収入	6,139千円	一般財源	495,183千円					
	財産収入	6,139千円							
一般財源	495,183千円								

3. 基金の状況（令和7年度見込み）

（単位：千円）

基金名	令和6年度末 現在高	積立金		取崩額	令和7年度末 現在高 （見込み）
		新規積立	運用益		
財政調整基金	1,531,895	140,000	4,967	240,000	1,436,862
減債基金	284,148	41,875	922	68,128	258,817
地域振興基金	1,168,807	313,308	3,790	198,000	1,287,905
その他特定目的基金	1,964,140	680,000	6,294	1,138,887	1,511,546
合計	4,948,980	1,175,183	15,973	1,645,015	4,495,130

※土地開発基金を除く。